

令和2年度 学校評価集計結果とまとめ



回答率	協議委員	100%	93%
	保護者	89%	
	教職員	100%	

東京都立鹿本学園

令和2年度学校評価 集計結果とまとめ

◇4段階の評価をプラス評価(4、3)とマイナス評価(2、1)とし、不明を加え表示した。

「教育課程の充実」

Q1 児童・生徒の障害の実態を踏まえて、新学習指導要領に基づいた適切な目標や手だてを設定し、実践・評価することができていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	98%	1%	1%	97%	1%	2%	98%	1%	1%

Q2 新型コロナウイルス感染症による臨時休業期間中に、学びの保証がなされていましたか。(学習内容表と学習プリント配布、オンライン授業実施、学習動画配信)

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	89%	9%	2%	94%	3%	3%	94%	4%	2%

Q3 児童・生徒の将来を見据えた、キャリアと自己肯定感を高める教育を進めることができていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	91%	1%	8%	95%	3%	2%	95%	2%	3%

Q4 オリンピック・パラリンピック教育の5つの資質「ボランティアマインド」「障害者理解」「スポーツ志向」「日本人としての自覚と誇り」「豊かな国際感覚」を踏まえた教育を実施することができていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	68%	4%	28%	90%	3%	7%	86%	2%	12%

「授業力の向上」

Q5 教職員の適切な言葉遣いや読書活動を通して、児童・生徒の言語環境は高められていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	91%	1%	8%	96%	2%	2%	96%	1%	3%

Q6 児童・生徒の障害特性や課題に応じた、専門性のある指導が行われていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	93%	3%	4%	96%	2%	2%	96%	2%	2%

Q7 日々の授業について、指導環境の整備や教材の工夫や、分かりやすい授業の充実が図られていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	92%	1%	7%	96%	2%	2%	96%	2%	2%

「生活指導体制の構築」

Q8 障害特性を踏まえた防災教育や避難訓練、安全な施設設備の整備を意識・実践することができていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	90%	1%	9%	93%	6%	1%	94%	2%	4%

Q9 スクールバスの安全発着体制や一人通学の指導体制構築等、通学環境が整備できていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	90%	5%	5%	92%	4%	4%	94%	3%	3%

「保健給食体制の構築」

Q10 安心・安全な医療的ケア制度の啓発と医療的ケア体制の実現がなされていますか。

協議委員			保護者(Sのみ)			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	79%	1%	10%	90%	3%	7%	90%	2%	8%

Q11 適切なアレルギー対応を行うとともに、摂食機能を高める、安全でおいしい給食の提供がなされていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	90%	1%	9%	94%	5%	1%	95%	2%	3%

「専門性ある人材の活用」

Q12 自立活動指導員や外部専門員を日々の指導に活用し、授業改善、教材充実が図られていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	86%	3%	11%	92%	6%	2%	93%	3%	4%

Q13 【S部門のみ】教員と学校介護職員の協働体制の充実は図られていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	88%	1%	11%	98%	1%	1%	99%	1%	1%

Q14 【S部門のみ】医療的ケアの実施に関して、看護師と教職員の協働体制は図られていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	60%	1%	39%	99%	0%	1%	86%	1%	13%

「学校組織の確立と教職員の行動指針」

Q15 体罰や暴言をなくすための、人権尊重に基づく指導が実践できていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	82%	0%	18%	98%	1%	1%	93%	1%	6%

Q16 教職員の接遇マナー(服装、案内、電話、応答、言葉遣い)は、本学園教職員として適切なものですか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	95%	3%	2%	99%	1%	0%	98%	1%	1%

「特色ある学園教育・学校環境の創出」

Q17 学校内外の活動を、お便りやホームページ、Facebook等の活用により情報発信することができていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	94%	3%	3%	96%	2%	2%	96%	2%	2%

Q18 組織的・効率的な業務改善を推進し、ライフワーク・バランスの意識向上や新型コロナウイルス感染症による臨時休業期間中のテレワークの推進を図ることができていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	82%	5%	13%	92%	6%	2%	91%	4%	5%

Q19 肢知併置型学園として、特色ある教育活動の推進や学園の一体感を高めることができていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	80%	8%	12%	83%	13%	4%	88%	7%	5%

Q20 清潔で美しい学校環境を整えられていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	93%	3%	4%	95%	5%	0%	96%	2%	2%

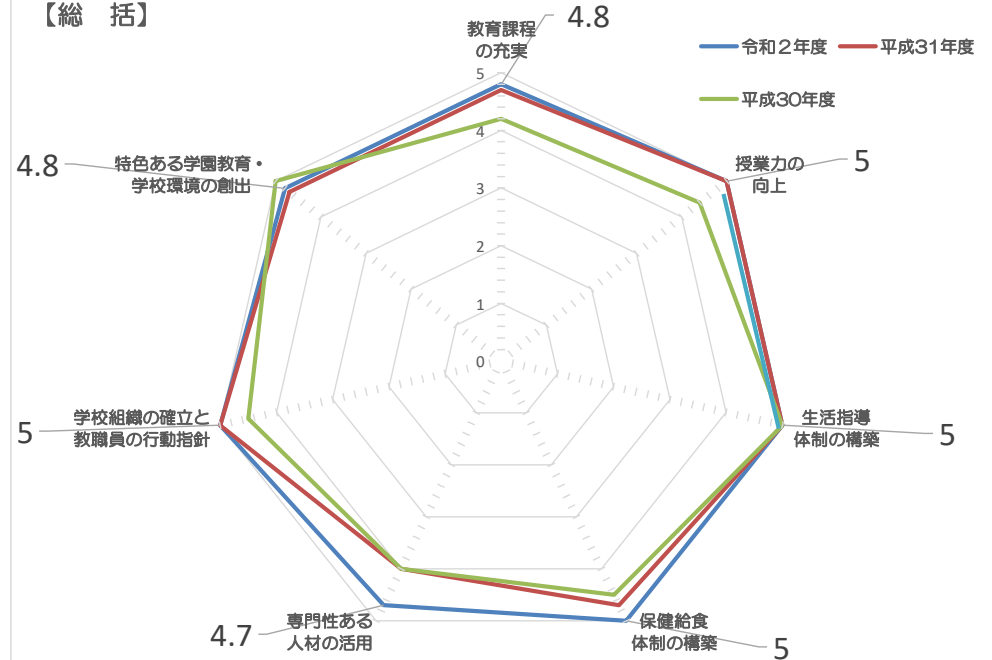
Q21 新型コロナウイルス感染症による臨時休業期間終了後に、安心して学校に通える環境、対策が確立されていますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
100%	0%	0%	93%	3%	4%	99%	1%	0%	98%	1%	1%

Q22 【保護者のみ】鹿本学園の教育に、満足していますか。

協議委員			保護者			教職員(CG含む)			全体		
プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明	プラス評価	マイナス評価	不明
			96%	2%	2%				96%	2%	2%

【総括】



令和2年度 学校評価 自由意見に対する回答

項目番号	自由意見	回答
1	1 家ではなかなか教えてあげることが出来ないけど、学園で歌を覚えてきたり、絵を描いてきたり助かっています。ありがとうございます。	ありがとうございます。今後も学びのある充実した学校生活が送れるよう努めます。
2	1 うちの子は耳が聞こえない為、特別支援学校での授業に迷いもある。難聴ゆえに重複クラスにいるが、身体的にはむしろ活動的なのでクラスのカリキュラムに則ると少々物足りなさがあるよう思う。表出こそできないが、伝わりさえすれば理解はできているので、もう少しチャレンジするレベルの内容にトライさせてほしい。また、本来ならば手話やサインを取り入れるような授業を行なってほしい。重複と一括りにしても様々なので。今の内容は理解に比べて易しいように思う。そのため本人も本気を出すことなく、ゆるくやっているのではないかと心配している。	より一人一人の課題に応じた個別指導計画を作成するとともに、全体進行での授業の中でも個に応じた課題を設ける、個別学習を充実させる等の対応をすることで児童・生徒にとって学びのある授業作りに努めてまいります。疑問に感じることや御意見がございましたら、担任に御相談ください。
3	1 学習において、もっと複雑な学習の理解も、今以上の言葉や文字の理解もできると思われるが、その機会がない。体調が不安定なことはあるが、Bクラスの学習内容もやり方次第では理解できている。	
4	1 低学年の頃やっていた学習内容を6年生の現在も同じことをやっているのはなぜなのか、疑問に思います。訴えても改善されておらず残念です。	再度の御指摘になり、申し訳ありません。学習内容の重複がないよう、過去の指導内容を確認して指導計画を立てるよう徹底します。同じ題材でも目標を発展させている場合もあります。御了承ください。
5	1 本人の可能性を今後も広げてもらえたらありがたいです。	
6	1 親が現状満足しているところでも、さらなる向上を目指して、目標を設定し、それに向け時間を割いて努力して下さっているところに大変感謝しています。いつもありがとうございます。	ありがとうございます。今後も学びのある学校生活が送れるよう努めます。
7	1 性教育にもっと力を入れてくれるとありがたいです。	児童・生徒に応じて指導が必要な事項が様々なので、担任や養護教諭が個別に指導、対応を行います。御不安、御心配な点がございましたら、担任にお知らせください。
8	2 急にコロナで自宅学習になり、宿題を日頃出していないせいもあり、子供にあった難易度のものを十分な量出すことは、できていなかった。またこんなことが起こりうるのを考えて、定期的に(毎日だと大変なので、毎月一回とか)宿題を出すことは、支援学校といえども必要なのではないか。	臨時休業となった場合は、学習の保証のため学習プリントを配布いたします。通常の授業を実施している期間の宿題については、各御家庭により事情が異なるので、担任に御相談ください。
9	2 休校中は両親仕事もあり、デイサービス利用のため学習はできず、タブレットでの学習もできませんでした。	学校としては学習動画、オンライン授業を存分に活用していただきたいのですが、各御家庭の御都合がありますので、できる範囲で取り組んでいただければ構いません。
10	2 オンライン授業は声が聞きづらいところがありました。オンラインでは先生と話せたので楽しんでいましたが…YouTubeの動画は解らなくても、質問ができないし、本人もあまり興味を示しませんでした。	声が聞き取りづらかったとのこと、申し訳ありませんでした。今後、オンライン授業を実施する際は、前回の経験を生かしてより良い環境を設定していきます。
11	2 3月から突然臨時休校になり、学校から動画が配信されるまでの間、感覚的にとても長く感じました。	配信開始が遅くなり申し訳ありませんでした。校内での機材の調整、配信方法の確認等に時間を要し、配信開始が5月18日開始となってしまいました。
12	2 動画は短く絞りを絞って、子供が注目しやすいよう画面構成の工夫が必要。オンライン授業は、週1回では足りません。指定の時間帯に親が同席できない場合がある事にも、ご配慮いただけたら幸いです。	次回の動画作成の際は、児童・生徒がより集中して視聴できるよう改善してまいります。オンライン授業の回数は、本校としても十分ではないと考えていますが、回線の都合上S部門の準ずる課程以外は週1回の実施となってしまいます。学習動画も併せて御活用ください。
13	2 休み期間中の宿題は出していただけるとありがたいです。オンラインでももう少し内容が濃いものだと良かったと思います。	再度臨時休校となった場合は、学習プリントの配布、学習動画の配信、オンライン授業で学びが継続できるようにします。また、前回の経験を生かして、より良いオンライン授業を実施していきます。

項目番号	自由意見	回答	
14	2	オンライン授業、配信に関して、学校がまだ週1日しか登校日がなかったにも関わらず、始まるとうすぐなくなった。無責任さを感じた。	配信開始が遅くなったため、十分な回数の配信ができず大変申し訳ありませんでした。感染防止のための教職員のテレワークの実施、オンライン配信可能教室の空き状況等の都合により、登校日以外はプリント学習、学習動画での自宅学習となってしまいました。
15	2	1年生の終わりの休校中は何も連絡がなく残念でした。	昨年度末の臨時休業期間中の連絡が不十分であり、学習の提供も速やかに行えず大変申し訳ありませんでした。今後、臨時休業になった場合は、定期的に連絡をし、速やかに学習の提供を行います。
16	2	自粛期間中におけるオンライン授業について、準ずる課程だけでなく、全体的に充実させていく必要がある。	回線、配信ができる教室の都合上、配信回数の制限はありますが、オンライン授業の内容の見直し、ねらいを絞った学習動画の作成に努めていきます。
17	3	キャリア教育に関して、医療的ケアがある重度の生徒の、高等部卒業後の進路先がほとんどないことを、学校全体で向き合って改善する必要がある。	年度当初の教職員の全体確認の場で、進路先（医療的ケアが必要な生徒の場合も含む）、進学先の現状や卒業後の生活を見越したキャリア教育について、進路指導主任が説明を行うようにします。また、本学園卒業後の状況確認、夏季休業日中の進路先の見学を引き続き実施し、教職員が進路先について明確なイメージをもてるようにするとともに、児童・生徒が身に付けるべき力についての理解が深まるようにしていきます。
18	3	全員の先生方がキャリア教育について理解されているのでしょうか。また進路の現状についてもっと研修が必要かと思えます。	重度の生徒も含めた進路先の充実に向けて、関係機関、保護者と連携を図りながら取り組んでいきます。
19	5	児童の年齢や男女問わず「○○さん」（ニックネーム等でなく）と呼び掛けていて、子どもを尊重する姿勢をいつも感じています。	ありがとうございます。今後も人権に配慮した呼称や関わりを継続していきます。
20	5	読書マラソンは本に触れるきっかけとしてはよいと思いますが、本はたくさん読む事も大切ですが、1冊の本が好きになり、同じ本を何度も読む事も大切だと思うので、別のやり方を考えても良い時期なのではと思います。	特定の本についての知識を深めるだけでなく、興味の幅を広げていくことも学習の重要な要素だと考えています。
21	6	学習面に置いて、紙媒体だけでなくiPad等を通じて生徒⇄先生間の課題、宿題提出が認められるように都とかけあってほしい。	今後、都立学校で導入されるTeams（家庭、学校間のPCやタブレットでの伝達システム）を活用しての、データでの家庭学習の配信や保護者への連絡等を模索していきます。
22	9	我が子は自傷行為がひどくバス内でもその行為は繰り返されます。職員の方の安全が守られる範囲で、声かけや手を繋ぐなどしていただけたら、少しは改善されるかなあと思いコメントいれました。	運行中は児童・生徒の様子を確認し、必要に応じて言葉をかける等の対応をするよう、バス会社と乗務員に依頼しました。
23	9	一部のスクールバスは後部にドアがあるため、車椅子で車道に降りて乗車することになります。安全とは言えないので、横にドアがあるバスで、歩道から乗車できるように改善してほしいです。	次年度は可能な範囲で交通量が少ない道路にバス停を設定します。また、乗降中には後方と側方にコーンを置く等して対応するようバス会社と乗務員に依頼しました。通行ルートの道幅、乗車人数の関係上車両を変更することはできません。
24	9	スクールバスのバス停に駐車車両がいた場合の対応に困っています。別の十分なスペースがある場所にバスが停まることもあるので、それでいいかと思われるのですが、状況によって、保護者が駐車車両に移動してもらうよう、お願いすることもあります。例えば、車椅子は降りられないが、前の座席のシートなら降りられるので、十分なスペースがないまま、バスがバス停に停車した場合、駐車車両の移動を保護者がやらざるおえません。トラブルが起きることも考えられるので、出来れば駐車車両の移動は、添乗員の方がしていただくか、十分なスペースがある別な場所に停めることを、徹底していただけるか、何かしら改善の方法を考えていただけたらと思います。生徒の安全な乗降のためにもよろしく願います。	状況に応じてバス停車位置を調整すること（バス停の位置が決まっているので、微調整程度になります）、駐車車両に移動の呼びかけをすることをバス会社、乗務員に依頼しました。今後も気になることがございましたら、学校にお知らせください。

項目番号	自由意見	回答
25 9	スクールバスを見ているとマスクをしていないお子さんがとても目につきます。なかなかマスクができないお子さんがいることもわかるのですがこれからインフルエンザも流行り出しますし、学校と家庭での連携でマスク着用を促していただきたいです。バスの中もかなり密になっているので心配です。窓も安全を考えるとなかなか開けられないのかもしれないですがもっと換気すべきと思います。	
26 9	スクールバスは、三密の状態が続いていると思うので。マスクできない生徒も多いし、大声を出してしまう人もいる。ドアを長めに開けているが、窓を締めきった状態なので私には、三密が改善されていないように見えてしまいます。以前、学校に不安を話したら、バス会社に伝えておきますと言っていたけれど、バス会社でできる事には限りがあると思うので、学校として、車内が感染防止対策がきちんととれるのかを今一度確認し、安全と判断しているなら、それを保護者にも伝えて欲しいと思います。	バスの車内環境について、御心配をおかけしてしまい申し訳ありません。マスクについては、可能な範囲で着用することを、生活指導NEWS等で再度全校に周知します。車内の換気については、走行中は窓からの転落防止、物の投げ出し等を防止するために窓を開けることはできません。登下校時ともに出発前、到着後に窓を開け換気するとともに、手で触れる箇所を消毒し、消毒液を車内に噴霧しています。
27 9	現状の中で最大限、感染防止の為に努力をされていること、ありがとうございます。ですが、スクールバスは、三密になってるようにみえます。体調不良時は、登校させない、バスに乗せないだけでは、無症状の感染者の対応として、心配です。特性からマスクのできない方、大きな声を出してしまう方がいて、窓も閉まっています(換気をする機械がついてるのでしょうか?)。乗車人数も朝は多いです。都の教員委員会の出した学校再開の指針には可能な限りの配慮をするとあり、そうされてるとは思いますが、休校中の預かりの書類にも「バスも教室も対策が不十分で安全ではないからできるだけ来ないように」とお知らせがきていました。教室、先生、校内については、工夫をされているのはみてわかりました。でも、その時から、バスの状況が変わっているようにはみえません。契約や予算上バスの運行を変えるのは難しいと思いますし、子供の指導も限界があり、すぐに改善できない事と思いますが、子供が疾患があるので、心配に思っている事はお伝えしたいと思います。	なお、バスには換気機能があるため、窓を閉め切った状態でも5分間毎に車内の空気は入れ替わっています。
28 9	スクールバス内で子供が落ち着いて乗っていられる工夫が足りないように感じる。待ち時間を可視化するなどなんらか考えていただきたい。出来ないなら出来ない説明をして欲しい。検討された結果導入できなかったのか検討自体なされていないのかもわからないので、努力が見えないのが残念。	バスでの対応について説明が不十分で申し訳ありません。乗務員は安全運行と安全管理が業務です。乗車時間を児童・生徒に分かるよう示すことは、業務外の事項なので依頼はできません。本人に分かりやすいタイマーの使用等を担任と御相談ください。
29 9	通学バスに先生がひとり居てくださると更に安心かなと感じます。	勤務の都合上、毎日教員がバスに乗車することはできません。年度始めや状況の確認が必要などき等に乗車いたします。
30 10	気管のカニューレが抜けたときの対応の説明が不明瞭。医療的ケア指示書を書き直すように言われた。内容に注文が有るのなら、雛形を用意すべき。指示書に(抜けたらカニューレを速やかに再挿入して当院に連絡してくださいとあるが)緊急でないと入れない、病院にも連絡しないとされた。指示書の意味がない。	医療的ケア実施に関する指示書の記入については、事前に細かい御説明ができず、申し訳ありませんでした。今後は依頼の内容等について、事前にお示しできるように努めてまいります。気管カニューレが抜けた際の対応については、お子様の健康状況を最優先し、必要に応じて、再挿入を行います。その際は、学校から御家庭に報告させていただきます。主治医への連絡は、医療的ケアを必要とするお子様の御家庭より行っていただくよう、皆様をお願いしています。御理解、御協力をお願いいたします。これからは、誤解のない説明ができるよう、留意してまいります。
31 10	保健室の機能が一般校にあるものがないように感じる。体調が悪い時に休むことができる環境がない。体力がない、体調が悪いことがあっても子供は体育や校外歩行に参加しなくてはならないことが以前ありました。	体調が悪いときには、もちろん保健室で対応いたします。授業への参加が難しいような体調不良の場合には、児童・生徒本人の健康管理と周りの児童・生徒への感染防止を考慮し、保護者のお迎えをお願いすることもあります。御理解、御協力をお願いいたします。特に今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、児童・生徒の保健室への立ち入りは基本的にに行わないようにしています。この代わりに、N棟1階のN教育相談室及びS棟1階の生活訓練室で対応するようにしています。御安心ください。

項目番号	自由意見	回答
32 10	医療ケアの付き添い期間が長すぎる。	前年度から実施している内容に変更のない医療的ケアについては、お子様の状況に応じて進級・進学時の保護者の付き添い期間を1～3日程度とし、できる限り保護者の皆様の負担を減らすことができるように努めています。ですが新たな内容の申請や、新入生や転入生など鹿本学園での生活を新たに始められるお子様の新規の申請の際は、担任が医療的ケアの実施状況やお子様の様子及び健康状態を把握し、適切かつ迅速に対応することができるようにするため、一定の観察期間を設けさせていただいています。付き添いをお願いしている間に看護師による聞き取り等も並行して実施してマニュアルを作成し、指導医による検診がスムーズに行えるように努めています。安全な医療的ケアの実施のため、御理解と御協力をお願いいたします。
33 11	今回初めて食アレのインシデントがあり、食べる前に気づいたのでよかったですが、命に関わることなので給食室での確認を今一度念入りをお願いいたします。	御心配をおかけして大変申し訳ありませんでした。事故防止の徹底のため、アレルギーチェック体制の見直しを行いました。今後は一層気を引き締めて、アレルギー対応に臨んでまいります。
34 11	給食は有機やビーガン等選択肢があれば嬉しいです。	給食は学校給食法に基づき、適切な栄養摂取ができるように献立を作成しています。材料は冷凍加工済食品を利用せずに素材から手作りをを行い、だし類には、鶏がら、かつお節、豚骨、昆布等を使用するなどの配慮をしています。また、食物アレルギー管理指導表に基づき「アレルギー対応食」や、歯科医師の摂食評価による適切な「形態食」など、特別な食事の提供をしています。 《参考》 ◇献立調整方針 ア 冷凍加工済食品（コロッケやハンバーグ等）を利用せず、素材から手作りを行う。 イ だし類には、鶏がら、かつお節、豚骨、昆布等を使用する。 ウ 地産地消を考慮し、国内産の食材を優先的に使用する。 エ 野菜を多く取れる献立（都基準の1.1～1.2倍を目安とする。） オ 魚料理を増やし、魚の摂取量を増やす。（月1回程度多く設定。） カ 児童・生徒が喜ぶ献立やデザートを提供する。 キ 1週間の主食の構成の目安は、ごはん3～4回、麺0～1回、パン0～1回とし、米飯給食を中心とした献立作成に努める。 ク 和食、洋食、中華を万遍なく提供する。 ケ 給食室の施設規模及び調理作業に負担のない献立とする。 コ 食物アレルギー対応の共通化を図り、アレルギー食材を使用しない献立を検討する。
35 12	体調により、出席率が低いことはあるが、リハビリや学習の専門職の指導を、入学してから1度も受けたことがない。	アセスメントの実績や出席状況等を考慮し、全員が外部専門員のアセスメントを受けられるよう計画・調整を行っています。ですが、時期によっては、年度内の調整が難しいこともあり得ます。そのようなときは、年度を超えての調整になることもあります。御了承ください。
36 12	外部専門員に関して、保護者の希望を取り入れていただけるとありがたいです	外部専門員制度は教職員の資質向上のための制度であるため、教職員への指導・助言が主となりますが、担任を通して、確認できることもあります。気になることがありましたら、ぜひ担任まで御相談ください。
37 12	障害に合わせた教材、自助具作成について他の支援学校からも情報を得る機会をもちたい。	研修会は教員向けが中心で、残念ながら保護者が参加できるものは少ないです。学校によっては自作教材や自助具等をホームページで紹介しています。また、個人のブログ等でも同様のものが多数あるので、検索してみてください。
38 12	ST、OT、PTによる個別療育の機会が欲しいです。	ST、OT、PT等の外部専門員は教職員への指導・助言が業務であるため、児童・生徒への指導は行っていません。外部専門員の助言を受け、日々の指導に生かすとともに、日々の連絡帳等を通して保護者の方と情報を共有できるよう努めてまいります。
39 12	専門の方が学校に入っていることはお便り等でお知らせがありますが、具体的にどのような生かされていたり、共有されているのかがわかりません。	教職員への指導・助言を行うことで、資質向上を目指すための制度です。アセスメントの助言内容を、どのように日々の指導に生かしていくのか、連絡帳等を通して保護者と情報が共有できるよう、努めてまいります。

項目番号	自由意見	回答
40 12	今年度は外部のアセスメントを見学できていないが、今まで外部専門の先生の話聞いても有効な意見は聞けず、また生かされている感じもしない。もっとコンスタントに専門の方を入れ、上部の意見ではなくその子のことをしっかりと診てもらいたい。	時間数が限られているために、何度もアセスメントを受けることは難しいですが、個別指導計画や面談時に伺った保護者の御意向を踏まえて確認させていただいた指導の方向性をもとに、外部専門員の先生方に、担任が指導を仰いでいくこととなります。その際、保護者の方にも御理解いただけるように連携を密に図り、きちんと指導内容をお伝えできるように努めてまいります。気になることがありましたら、ぜひ担任まで御連絡ください。
41 16	担当教職員や周りの教職員様は対応が素晴らしいですが、名前は控えさせていただきますが親を見下す対応をなされたり、事務職員の電話対応も一部の方に関しては配慮が全く無いに等しく思います。	
42 16	電話で名乗らない人がいる。また、学校に電話した時、対応された先生(面識なし)の受け答えが「うん」とか「はいはい」とか…大人の対応を求めます。	不愉快な思いさせてしまい申し訳ありませんでした。礼節のある電話対応について、全校で指導をいたしました。
43 16	教職員名は申し上げませんがコロナ休園中に入学の時間等の確認を電話で確認したところ上の立場の教職員様が「書類をなくされてしまったのでしょうか？」と嘲笑うかのように話されて不信感を抱いた。今でもそのような態度をされるので学園生活において子供を預けてもいいのか少し不安に駆られる。後、事務職員様は電話対応の研修をなされていないのでしょうか？保留音無しでそちら側の声がまる聞こえて、個人情報筒抜けです。	
44 16	職員の方の対応ではなく、学校としての対応にコメントさせていただきます。留守番電話に切り替える時間帯が早いと感じています。勤務時間の関係でそうされてるとは思いますが、その日のうちに確認したいことがあっても出来ずにいました。どうかならないもののでしょうか？	御不便をおかけして申し訳ありません。働き方改革の一環として電話対応の時間を設定しています。緊急の連絡がある際は、緊急用携帯電話【080-9701-9210】に御連絡ください。
45 16	保護者にも、いつも暖かく対応して頂きありがとうございます	ありがとうございます。今後もそのように感じていただけるよう努めます。
46 16	ある学年の先生が、今朝大声で怒鳴っておりました。生徒さん…怖がるのかなあ〜と、心配しました。それは、少し…不安です…優しい気持ちで、接して欲しいです。	不安な思いをさせてしまい申し訳ありません。全校で人権に配慮した指導と適切な言葉掛けについての指導と周知を行いました。
47 16	時折強い口調だったり、不適切と思われる言葉使いが見られます。	
48 17	コロナの影響で授業参観がなくなり、学校での様子が分からないので、録画やライブ映像の配信をしてほしい。	
49 17	親が学校の様子を伺う機会がなくなったし、面談もないので、何か知れる機会など考えていただきたい。学校からいただくお知らせやたよりなども、今まで通りでなく、学校の様子がよく分かるように、回数を増やしたり、写真などをたくさん掲載したりしてはどうか。	
50 17	今期は、休校や、コロナで休みも多かったり、参観もなく、授業や指導についても、評価できるほど状況がわかってないので、回答Oや、評価を下げました。が、担任が子供のために熱心に対応してくださっているのは、日々感じており、心から感謝しています。	今年度は感染防止のため、授業参観が実施できませんでした。次年度は授業参観を計画しておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、実施できない可能性があります。実施できない場合は、先日保護者の皆様にフォームで提出していただいた映像利用承諾書などを活用して、授業の様子の配信等の代替手段を講じていきます。
51 17	新型コロナの影響で高等部進学への引き継ぎ等が分からず不安でした。先生や介護職員方々にも会うことが出来ず心配しましたが、休校明けから毎日楽しそうに登校しているので本人は大満足なようです。親も学校での様子をもっと良く知りたいので早く授業参観が再開されることを願っています。	

項目番号	自由意見	回答	
52	17	コロナで大変な状況の中、入学式を行っていただいた事とても感謝しています。今年度は学校に伺う機会が少ない為、学校の様子など把握する事がなかなか難しいですが、引き続き連絡帳でのやりとりを通して確認していきたいと思っています。Facebookの更新もいつも楽しみにしています。	
53	17	Facebookの更新が、学校のHPの新着情報に「更新しました」と出なくなったので、なんとなく不便になったと感じます。	御不便をおかけして申し訳ありません。昨年度まではホームページの更新をFacebookでお知らせしていましたが。今後は昨年度同様にホームページを更新した際にFacebookでお知らせします。
54	17	ホームページ等に、N部門の野菜販売のお知らせを事前に載せてほしい。PTAの募金のことなども事前にお知らせ掲載してほしい。	今年度の野菜販売の実施については、新型コロナウイルス感染症のため未定ですが、野菜販売や募金等を実施する際は、マチコミメールやFacebookでお知らせいたします。
55	17	HPイベントカレンダーUPして欲しい	月の行事予定をホームページに掲載しておりますので、そちらを御覧ください。
56	18	今年度はコロナウィルスの対応で行事がない部分、普段より時間がとりやすいので、この時期にしかできない何かをじっくりと取り組むということがあるのもいいのではないかと考えている。より内部実践を充実できるような何かを。	今年度は様々な行事がなくなっているので、通常の授業をしっかりと行うことができる機会でもあります。各学部の研究テーマをもとに個々の教員が積極的に自身の授業改善に努め、授業力を高めていきます。
57	19	現在のコロナ禍では難しいですが、併置校という部分を生かして、もっとS・N間の子供達同士で交流をもてるようにしてほしい。	本学園での併置校の一体感とは、児童・生徒指導においては、儀式的行事（入学式、卒業式、始業式等）、芸術鑑賞会、作業学習の合同実施、図書館、にじの部屋等の校内設備の共有です。他にもS児童・生徒のカフェ利用、N作業学習の野菜販売でのS児童・生徒の買い物学習等も行っています。SとNでは一学年の児童・生徒数に違いがあり、教育課程（時間割）も違うので、授業での交流は、作業学習の合同実施以外は想定していません。
58	19	せっかく肢体知的併置校なのだから、もっと両学部の交流を図る機会を設けていただきたい。部門の違う保護者同士もほぼPTA活動でしか交流がないので、普段あまり併置校という実感が無い。	
59	19	併置校としての利点はそんなないように思われる。PT面での連携などされてはどうか。	教職員の業務面ではSとNで職員室を分けず、校務分掌も合同で分担をしています。（各部門でしか行えない業務もありますか）SNの隔てなく、個々の教員がもつ得意分野での力を全校的に生かせるようにすることをねらいとしています。
60	19	肢体併置であることを感じるのは、時期によっては図書室やS棟に行けなくなるときの、プラスのイメージよりマイナスイメージのほうが大きい。	また、今年度は主幹教諭の大幅な配置換えを行いました。それによりいくつかの事項で学部ごとに違いあることが明らかになり、必要に応じて是正することで一体感の向上につながりました。他には、依頼があれば自立活動担当教員がNの児童・生徒の身体の様子や動きを見て、担任に助言をすることもできます。
61	19	SとNで全く交流がない。ポッチャ大会など共通でできるものを多くしたらどうか。（コロナ禍でもできるように）	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が行えず、学習にも制限がありました。児童・生徒の指導面では、学園の一体感を出すことが難しい年でした。来年度も同様の状況が続く可能性があります。そのような中でも今年度実施したオンラインポッチャ大会の実施や、場を共有しない形態でのSとNが連携しての作業学習の形態の模索など、一体感をもてる活動を検討していきます。
62	19	新型コロナウイルス感染症対策でS部門とN部門の行き来がさらに減ってしまったが、以前から儀式以外の教育活動で交流をもつことがほとんどない。同学年や同学部同士の交流ができれば、学校として言葉だけではない実態のある特色が出せるのではないかと思う。	
63	20	児童・生徒用、来校者用ともにトイレの清掃が行き届いていない。	清掃を徹底するよう業者に申し伝えるとともに、S棟とN棟の清掃日を同日から別日に分けて、清掃に時間をかけられるようにしました。
64	20	保護者来客用トイレで紙の補充が度々なされていない状態があって困ったことがありました。	御不便をおかけして申し訳ありませんでした。紙の補充を徹底いたします。
65	20	環境美化について、学校敷地(道路に面した部分)の植栽や、歩道と車道間の植栽に、ポイ捨てゴミが目立つ	清掃を徹底いたします。
66	20	中1重度クラスにいるが、中学生3人、先生2人が使う教室スペースとしては非常に狭く、長時間教育を受ける場所としてはストレスを感じないか心配もある。	御心配をおかけして申し訳ありません。ストレスを感じないよう教室外の活動を適宜設定するなどいたします。児童・生徒数の増加により教室をカーテンで仕切る、特別教室を普通教室に転用する等の状況にあることを御理解ください。

項目番号	自由意見	回答
67	21 安心して登校できています。ありがとうございます	ありがとうございます。今後も安心して通える環境づくりに努めます。
68	21 コロナ渦のなか、先生方、生徒のために色々工夫、対応、努力して下さり、感謝しています。	
69	21 コロナ対策に少々不安があります。Nの方にもクラスに一つずつ消毒液が配られていますか？コロナに有効とされてるアルコール70%から80%くらいの物を使っていたいただきたいのですが、クラスの入り口とかに置きトイレの後などキチンと消毒させて欲しいのです。	現在本校では、毎日教室扉や電気のスイッチ、廊下手すりの消毒を実施しています。消毒液についても、SN両部門ともに各教室へ配布し、授業や給食時に使用できるようにしています。アルコールの含有量についても確認済みです。また、授業で使用する教材については、できる限り共有しないようにすること、他の人が使用したものに触れるときは、アルコール消毒を行うこと、歌も飛沫飛散防止スクリーンを使用しなければ歌うことができないことを確認しています。トイレも、使用後は便器等の消毒をするよう周知して実施しています。乾燥する季節には、加湿器の使用も行っています。『絶対安心』と言い切ることはできませんが、できる限りの対応を行ってまいりますので、よろしく申し上げます。
70	21 インフルエンザ、感染症などの対策について、もう少し徹底してほしい。	
71	22 子供第一の学校方針に満足しています。	
72	他 南門の駐車場の整備、門の設置位置改善。駐車しやすい。門開閉時、車両が道路または、歩道に止めないと出来ない。	門の設置位置の変更は、敷地の都合上難しい状況です。すぐに実現はできませんが、開閉しやすい門への変更を検討します。
73	他 担任の先生はじめ学年の先生方やCGさん、様々な専門家の先生方があらゆる視点から関わり成長発達の手助けをして下さっていることに深く感謝しております。そして、いつも安全確実に医療的ケアを実施して下さい、看護師の皆様にも大変感謝しております。学校での様子も連絡帳やお便りなどお知らせ下さり、ありがとうございます。息子も楽しい学校生活が送れている様子が伝わってきます。親としては安心材料になっています。忙しい時間を割いての連絡帳の記入本当にありがとうございます。これからもお世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します。	ありがとうございます。今後も安心して通える学校づくりに努めます。
74	他 中学部の入学説明会の時に、校長が冒頭の挨拶で「できません、やりません、無理です」という趣旨のお話しかされておらず、大変残念な気持ちになりました。教育への情熱や、子供への愛情が感じられず、出来ないにしても努力の姿勢が見られていたらと思えてなりません。	誤解を招いてしまう表現で申し訳ありませんでした。説明会でお伝えをしたかったことは、学級数の増加に伴う教室不足などの教育環境の悪化について、学校として危機感をもっている、その中で最大限の努力をしていく、ということです。
75	他 授業参観の際、生徒のご兄弟等、生徒以外の子供が授業スペースに入って遊び始めてしまう事がありました。先生方の手も取られてしまい、生徒へのフォローが不十分になってしまうと思われますので、生徒以外の子供が授業スペースに入らないよう、事前周知及びその場での対応が必要ではないかと感じました。	今後、授業参観を実施する場合は、授業に支障のない範囲での参観の呼びかけを徹底いたします。

項目番号	自由意見	回答
76 他	今年度は新型コロナの影響でプール、スポーツフェスタ、虹輝祭、移動教室など行事が全て中止になってしまい生徒と担任の先生との行事の思い出が全くありません。来年度はいよいよ鹿本学園最後の学年で高等部に向けての大事な1年になりますし、特に自閉症クラスは障害の特性として新しい環境に慣れるまで時間が必要な生徒ばかりなので、落ち着いて毎日を有意義に過ごすためにもこのまま担任の先生は変えずに持ち上がりにして頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。	教員の配置は全校的なバランスを考慮して決定いたします。
77 他	担任の交代は疑問でした。人に慣れるのに時間がかかり、やっと本人の気持ちを理解してくださり、信頼関係が成り立ってきたときの担任交代だったので、正直驚きました。せめて入学後2年間は同じ担任または同じ学年にいていただきたかったです。我が子のことばかり考えている自分勝手なコメントかもしれませんが、少しでも改善していただけたらと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。	
78 他	先ず今年2月の学校説明会から親としては学園ではこういう教育方針でいく流れを聞き取ったのに、学園の沿革や必要な持ち物等で簡単に終わらされてしまった。	

【全体として】

- ◇今年度はインターネット上でフォームを使った評価を導入したことで、保護者の皆様の回答率が89%になりました。昨年度の紙面での評価での回答率が68%でしたので、大きく回答率が上がりました。御協力ありがとうございました。回答の記名への御協力にも感謝いたします。
- ◇新型コロナウイルス感染症による臨時休業期間と分散登校期間があり、6月29日(月)から通常登校が始まりました。本アンケートの開始が9月11日(月)でしたので、評価ができる期間が短く「不明」の回答が例年より多くなりました。また、保護者の皆様が来校できない状況になり、学校の様子を直接見ていただけなかったことも「不明」の回答が多くなる要因となりました。いただいた御意見を可能ならば今年度中に改善し、年度内の改善が難しい場合は、次年度の予算案に反映させるためにも、9月に提出〆切としています。評価する期間を十分に設定できず申し訳ありませんでした。
- ◇全体的に昨年度よりプラス評価が増えています。特に「保健給食体制の構築」と「専門性ある人材の活用」の評価が上がっています。協議委員の皆様の昨年度からのプラス評価の増加が、全体の増加につながりました。
- ◇オリンピック・パラリンピック教育についての回答は保護者の皆様と教職員で評価に差が出ました。学習の内容を十分にお伝えできなかったことが原因だと考えられます。来年度は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。校内掲示の充実やオリパラ学習通信を発行するなどして、取組をお伝えしていきます。
- ◇外部専門員との連携、活用については、14%の保護者の方々からマイナス評価、不明の回答がありました。連絡帳等での外部専門員の助言の共有、外部専門家ニュースの充実を行っていきます。
- ◇併置型学園としてのSNの一体感について「交流する場がない」という御意見が、多く挙げられました。項目番号19の回答欄に記載した、肢知併置校である本校の特色を年度当初に保護者の皆様、教職員に丁寧に伝えるようにいたします。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で儀式的行事の合同実施等ができませんでしたが、オリンピック・パラリンピック教育と関連させた校内のポッチャ大会、全国公開研究会と関連させた「しかも音頭」の動画の作成・活用により学園の一体感につなげることができました。
- ◇昨年度に引き続き、児童・生徒への指導の仕方や言葉の掛け方についての御意見が挙げられました。改めて、全校教職員へ指導や言葉掛けの仕方について、指導と周知を行いました。今後、『いじめ・体罰』に関する項目でのマイナス評価が『ゼロ』となるよう、指導技術の向上と適切な言葉掛けの徹底に努めてまいります。
- ◇いただいた御意見を参考にしてより良い学校の実現に向け、できることから素早い改善につなげ、皆様に変化と成長を感じていただける鹿本学園を目指してまいります。実現させることが難しい内容についても、担当する部署の中でより良い方向性を検討してまいります。今後も何か気になることがありましたら、いつでも御報告くださいますようお願いいたします。